

小田地区の成り立ちと おでかけの特徴

中嶋駿/中澤瑠河/中山凜空

2024年4月18日

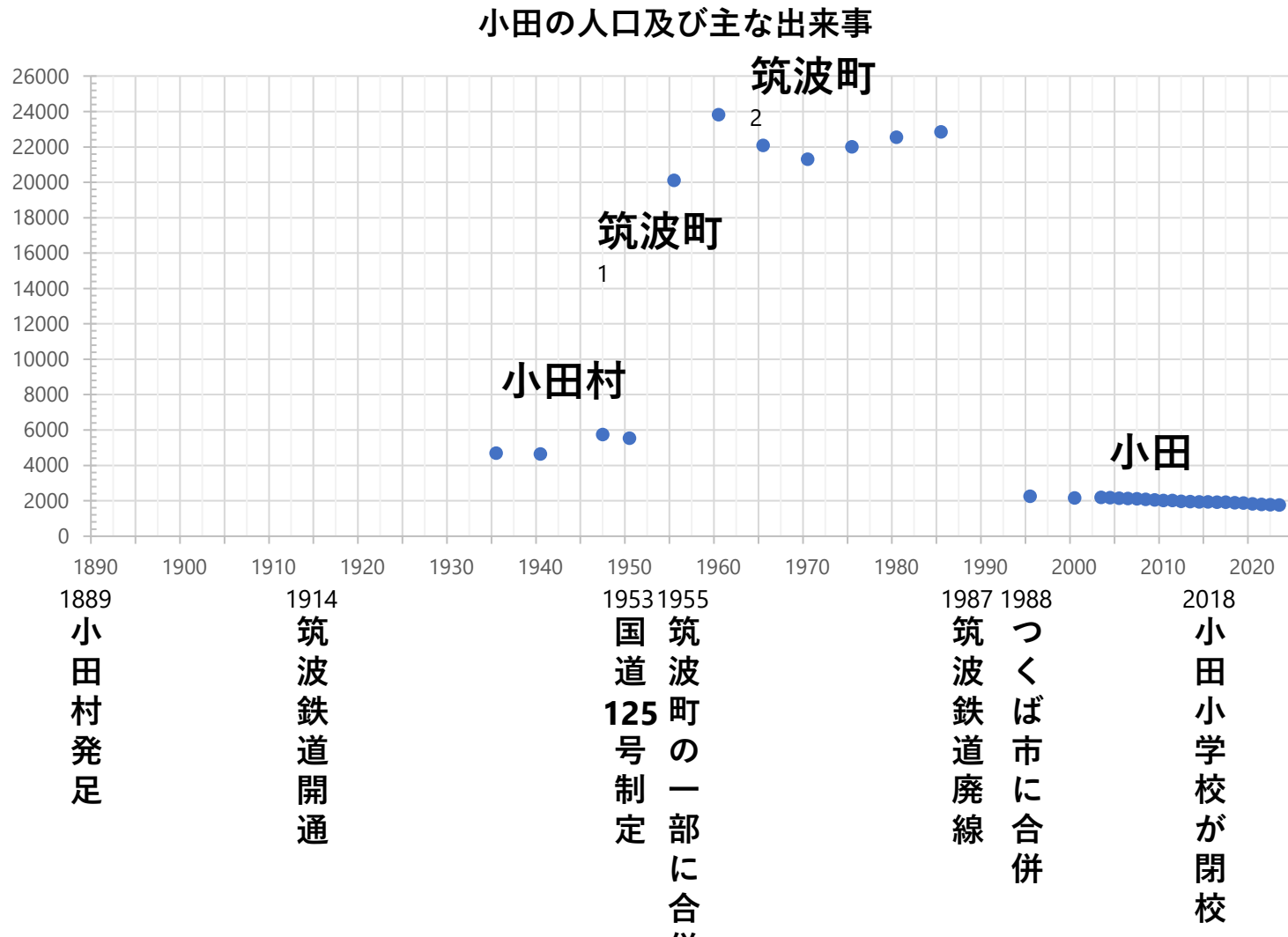
01

小田地区の成り立ち

調査項目

- 1-1. 小田の人口の推移
 - 小田及び周辺地域での人口推移
 - 子供(15歳以下)人口の推移
- 1-2. 公共交通インフラ
 - 筑波鉄道の利用について
 - 小田を通るバスについて
- 1-3. 居住空間の変遷
 - 古地図から見る、1900年頃からの居住区の変遷

1-1. 小田における人口の推移と主な出来事

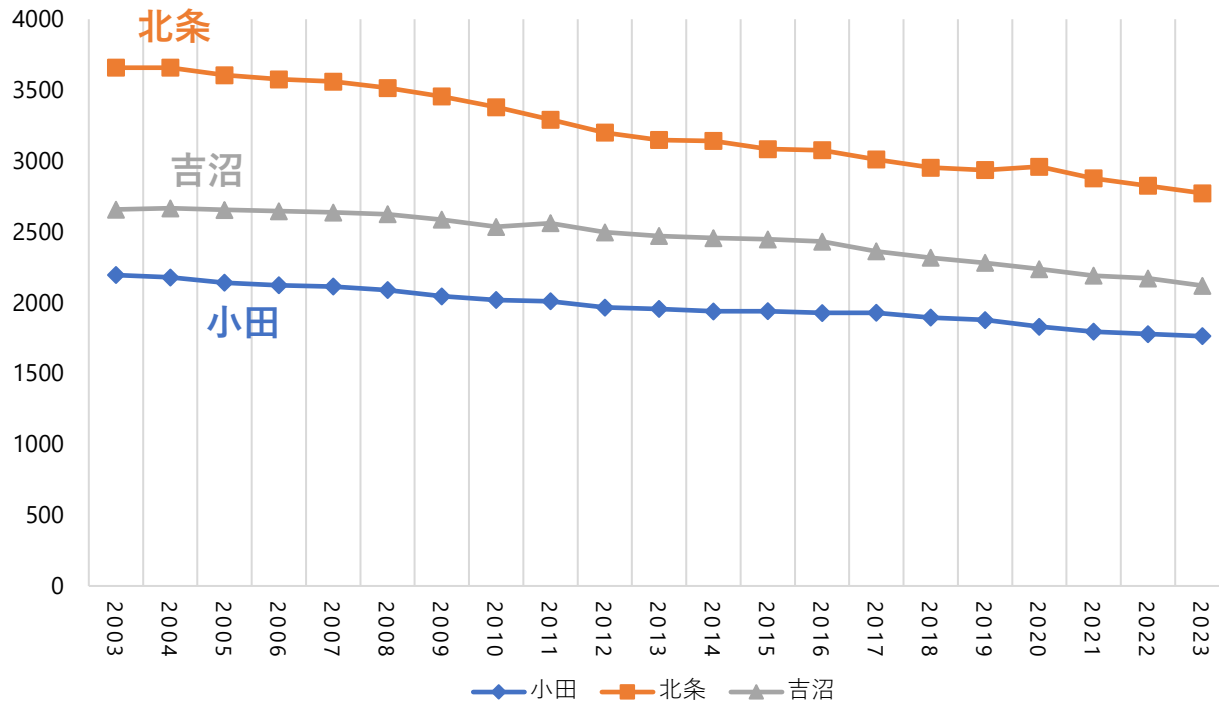


国勢調査、つくば市行政区別人口統計表
歴史的行政区画データセットより

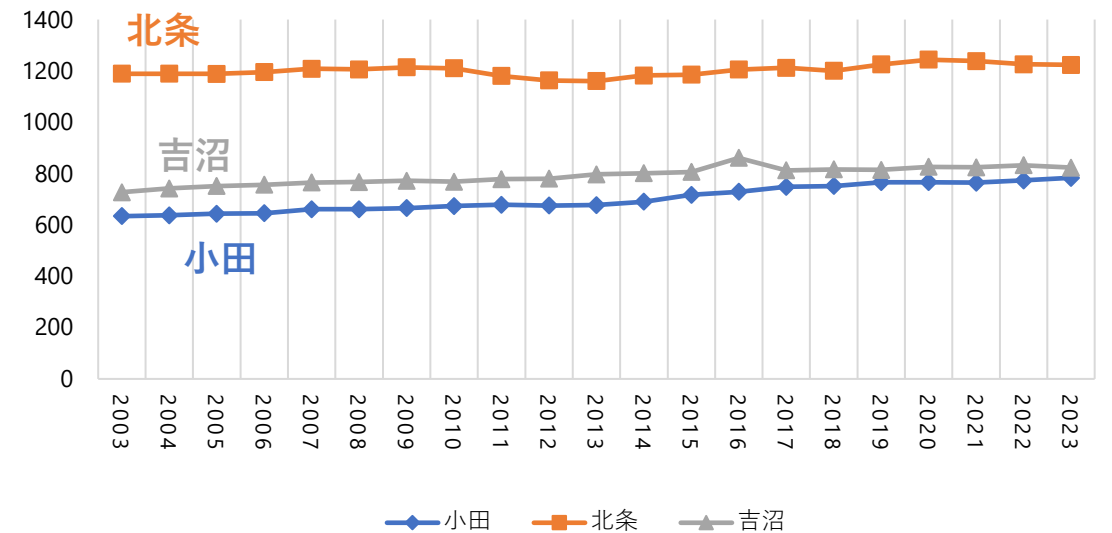
1-1. 小田・北条・吉沼の人口・世帯数の推移

- 人口は減少傾向
- 世帯数は微増加傾向
- 周辺地域でも同様の傾向

人口推移

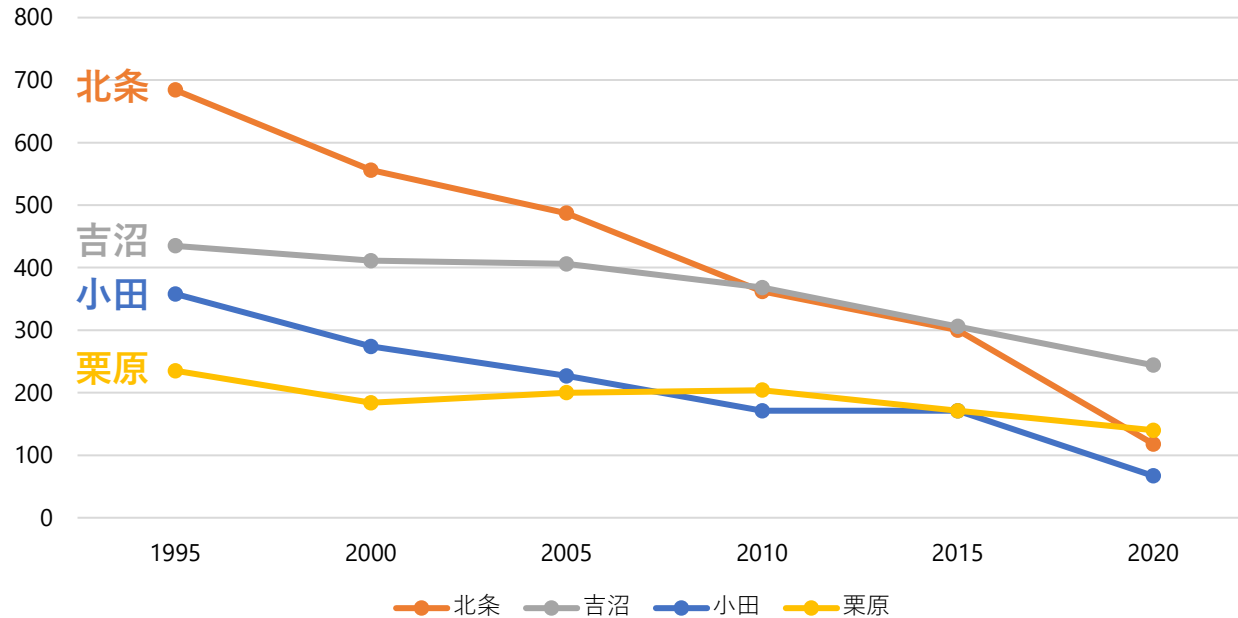


世帯数推移



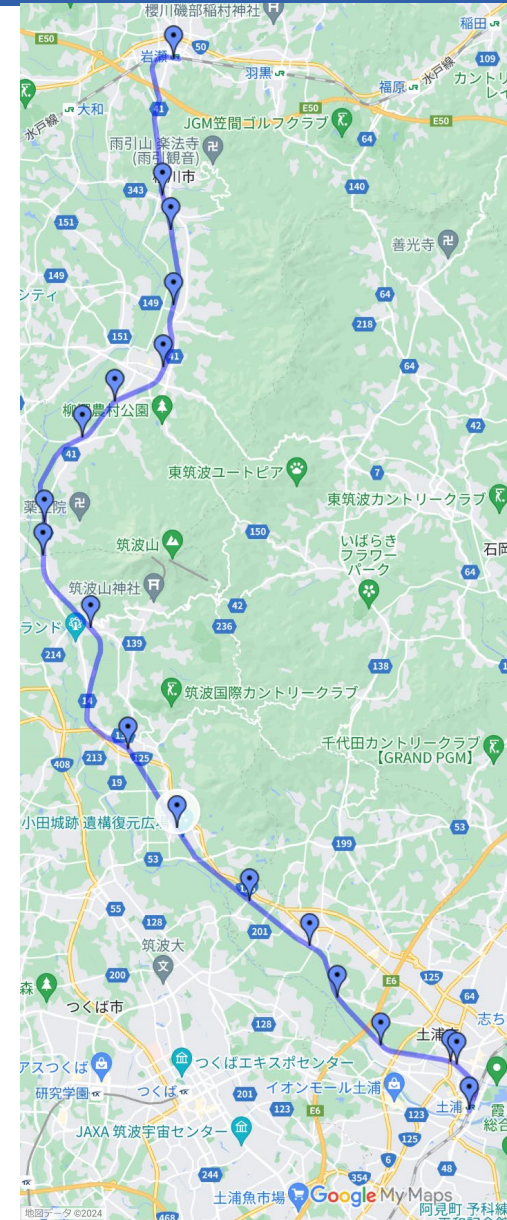
1-1. 小田及び周辺地域の15歳以下人口推移

小田と周辺地域の15歳以下人口

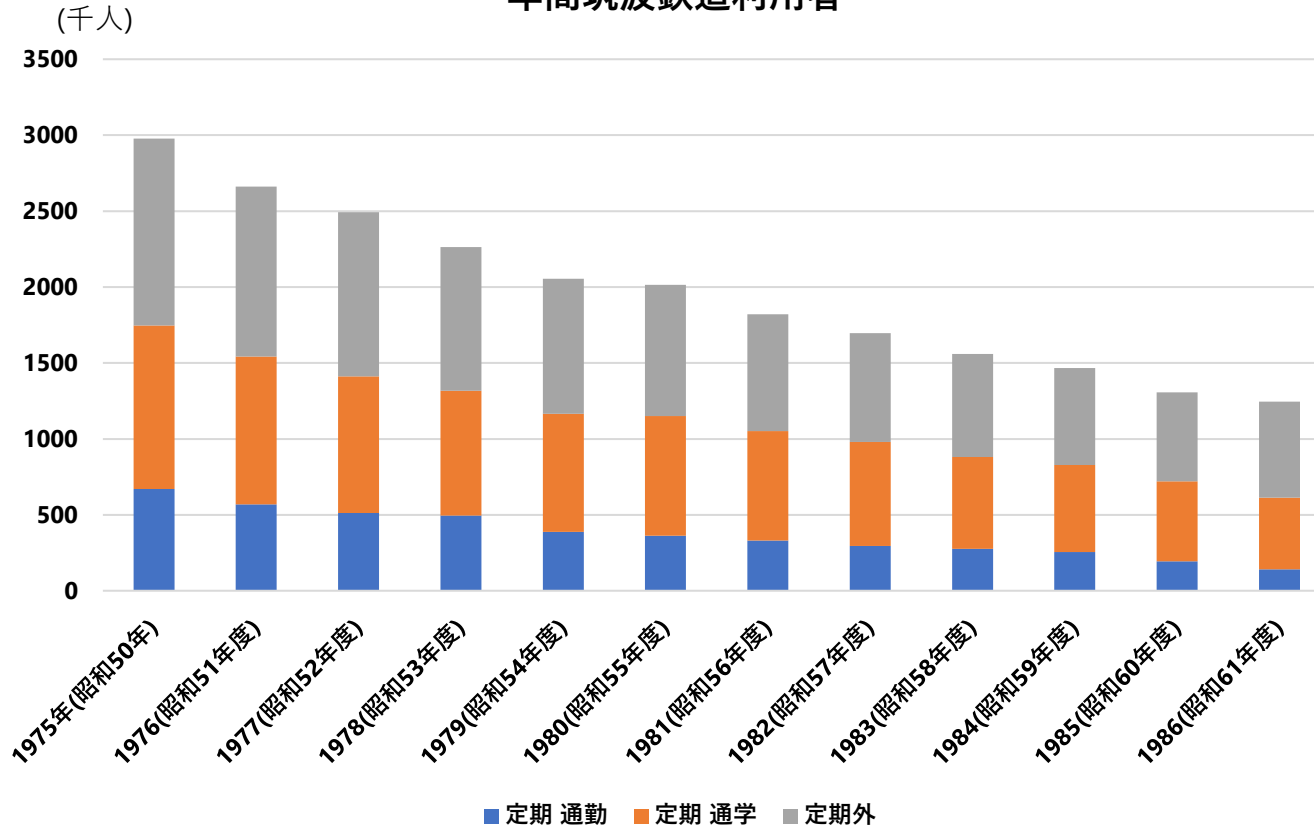


- いずれの地域も子供人口は減少
 - 小田小学校をはじめとした閉校が原因？
 - 義務教育学校(小中一貫校)がある北条や、小学校がある栗原でも子供人口減少

1-2. 小田における公共交通インフラ-筑波鉄道



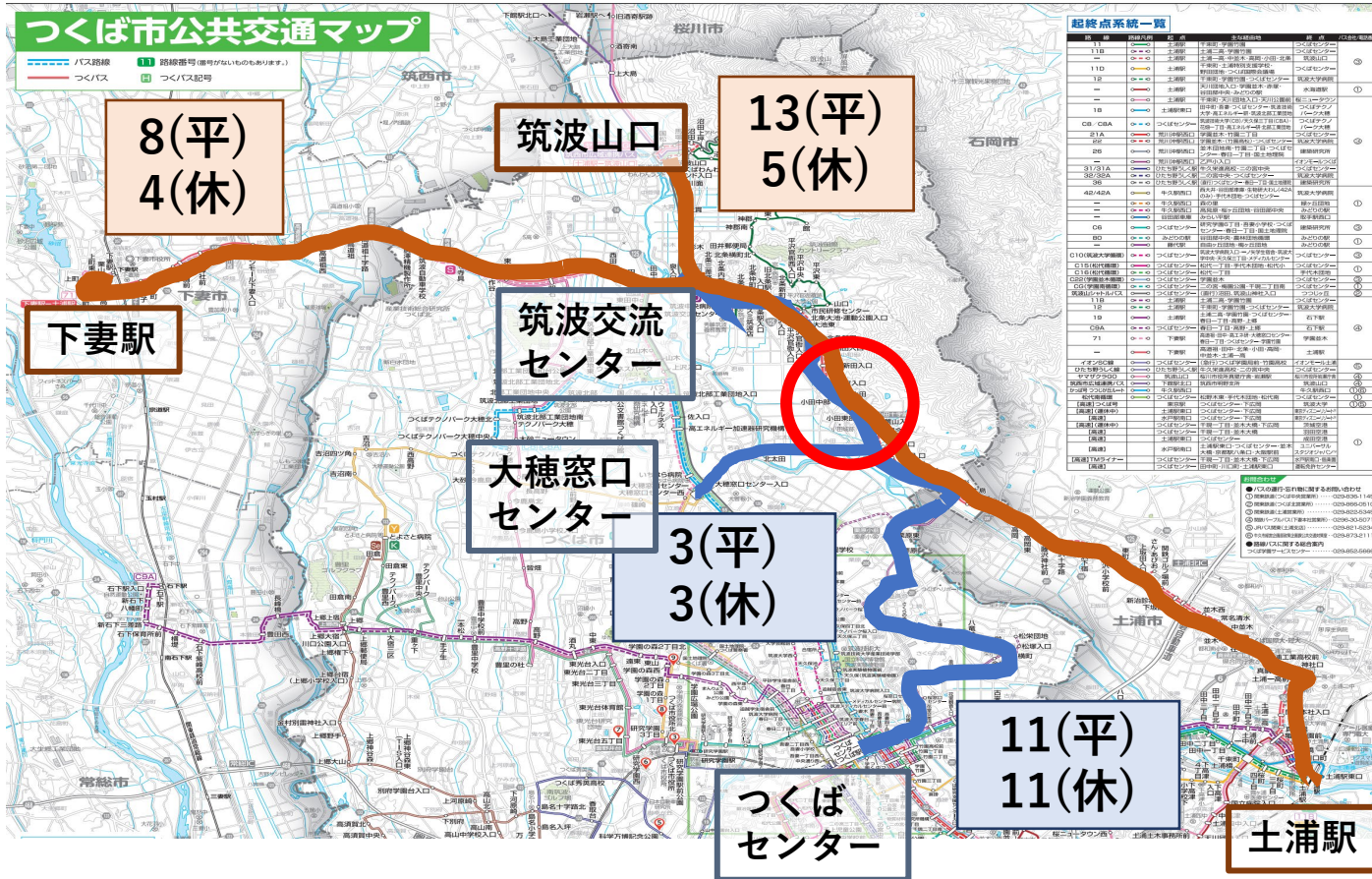
年間筑波鉄道利用者



利用者数は減少傾向にあった

常陸小田駅の利用客数について
589人/日 (1977)

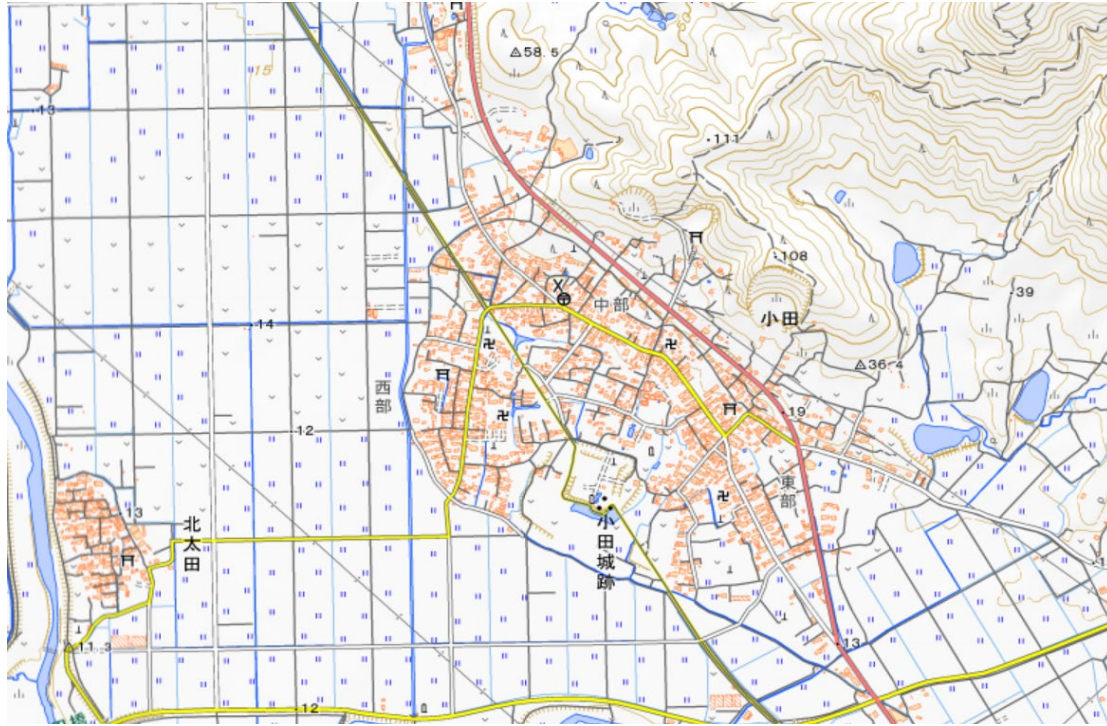
1-2. 小田における公共交通インフラ-バス



- 2024年4月から運行数など変更
- 現在利用者数について
 - つくバス小田東部と小田中部で合わせて10人/日程度

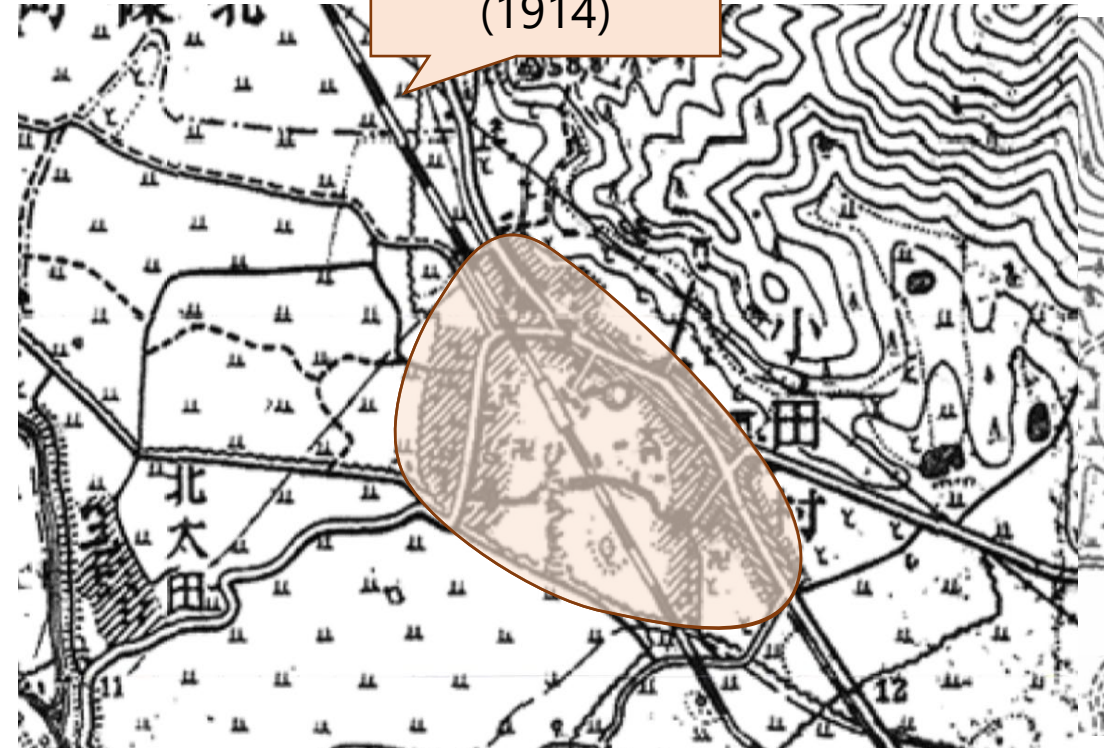
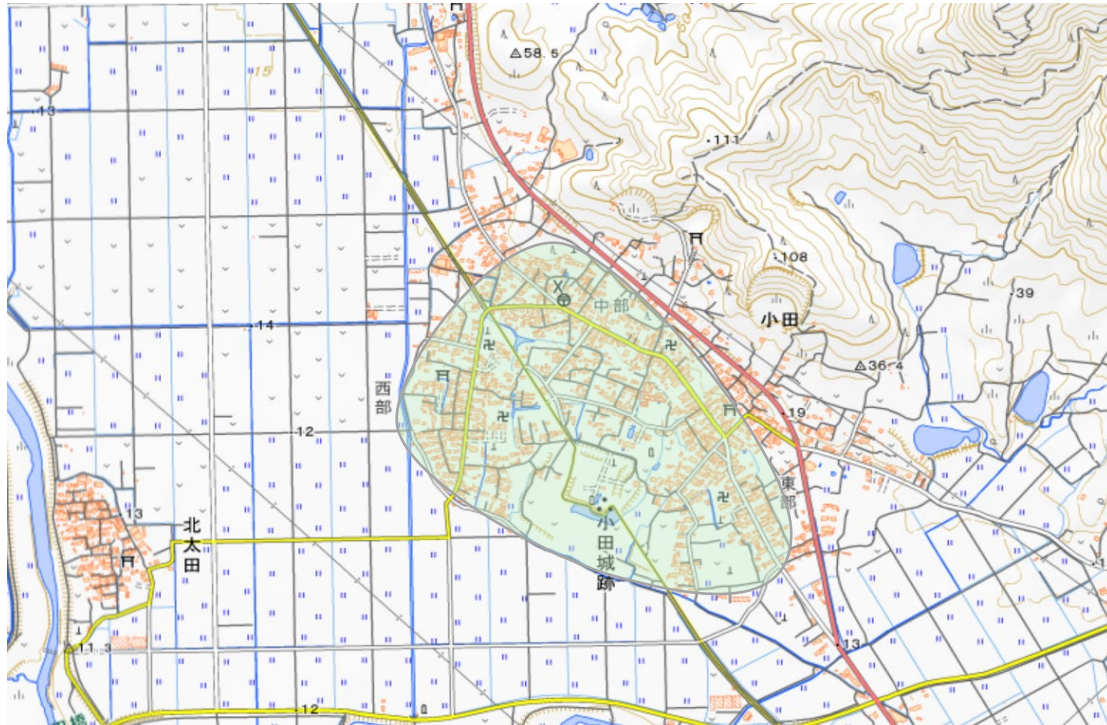
大穂での買い物	24/4~		
上り			
小田	→	大穂窓口センター	→ つくばセンター
	8:40	8:53	10:00
	10:45	10:58	12:00
	14:45	14:58	17:15
下り			
小田	←	大穂窓口センター	← つくばセンター
	12:09	11:59	11:05
	14:49	14:39	13:45
	17:29	17:19	16:25

1-3. 小田における居住区の変遷



1905
年

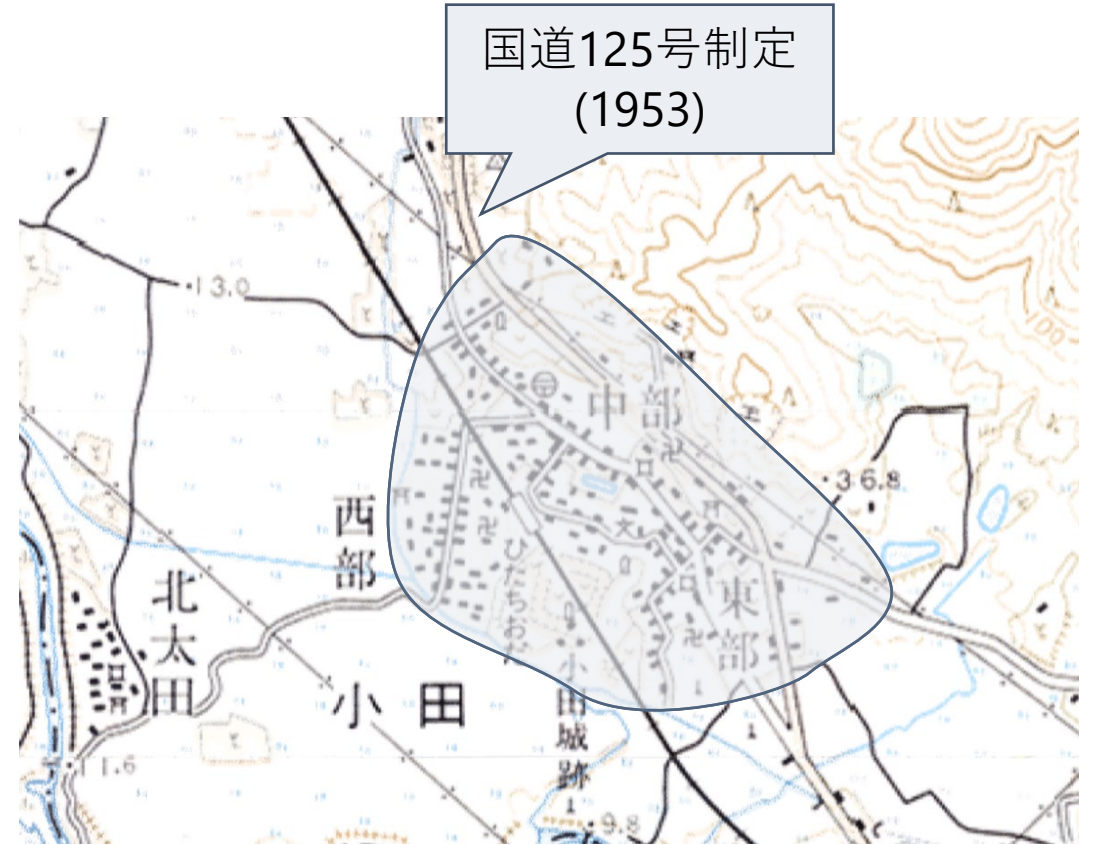
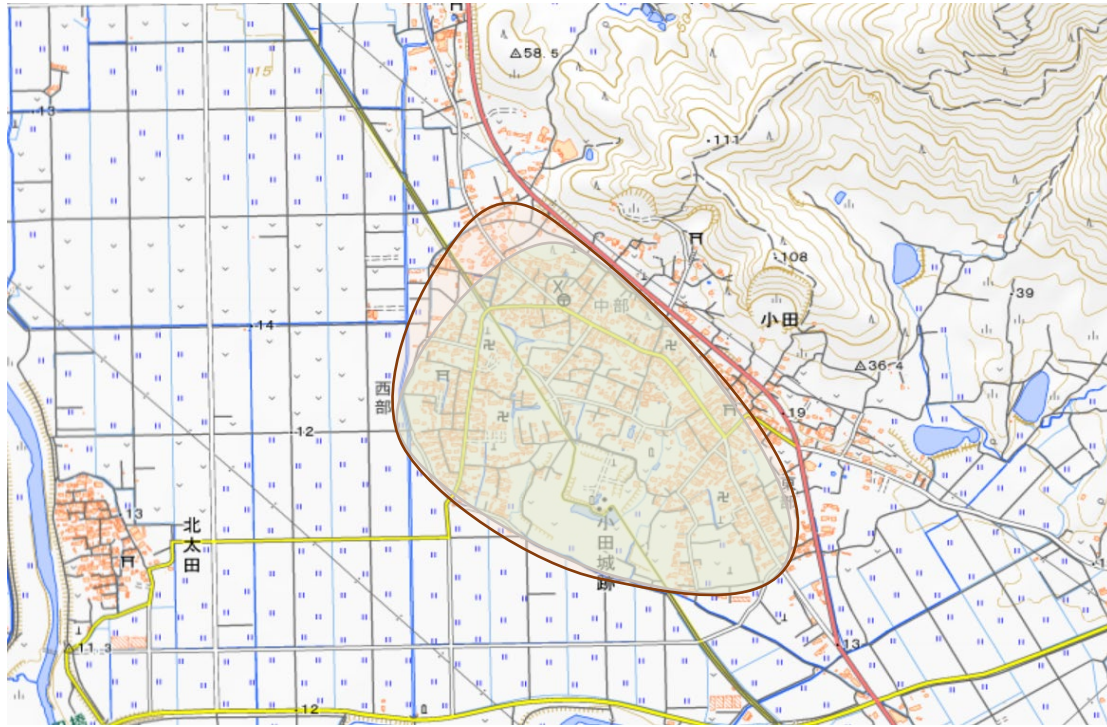
1-3. 小田における居住区の変遷



1905
年

1944
年

1-3. 小田における居住区の変遷

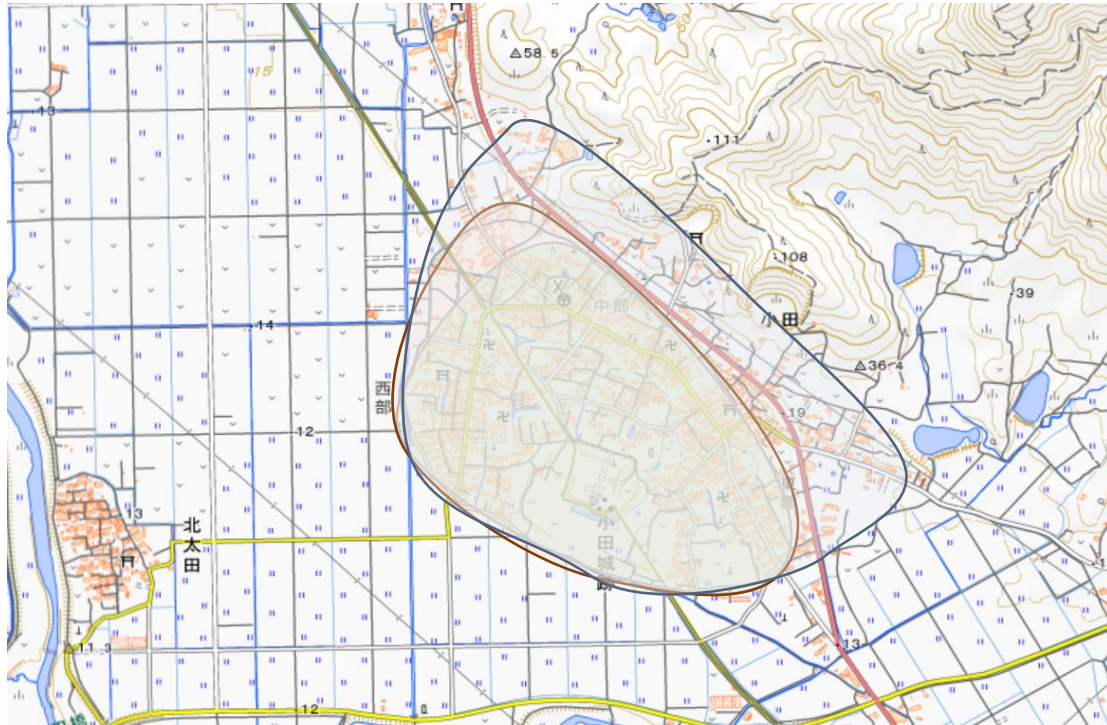


1905
年

1944
年

1979
年

1-3. 小田における居住区の変遷



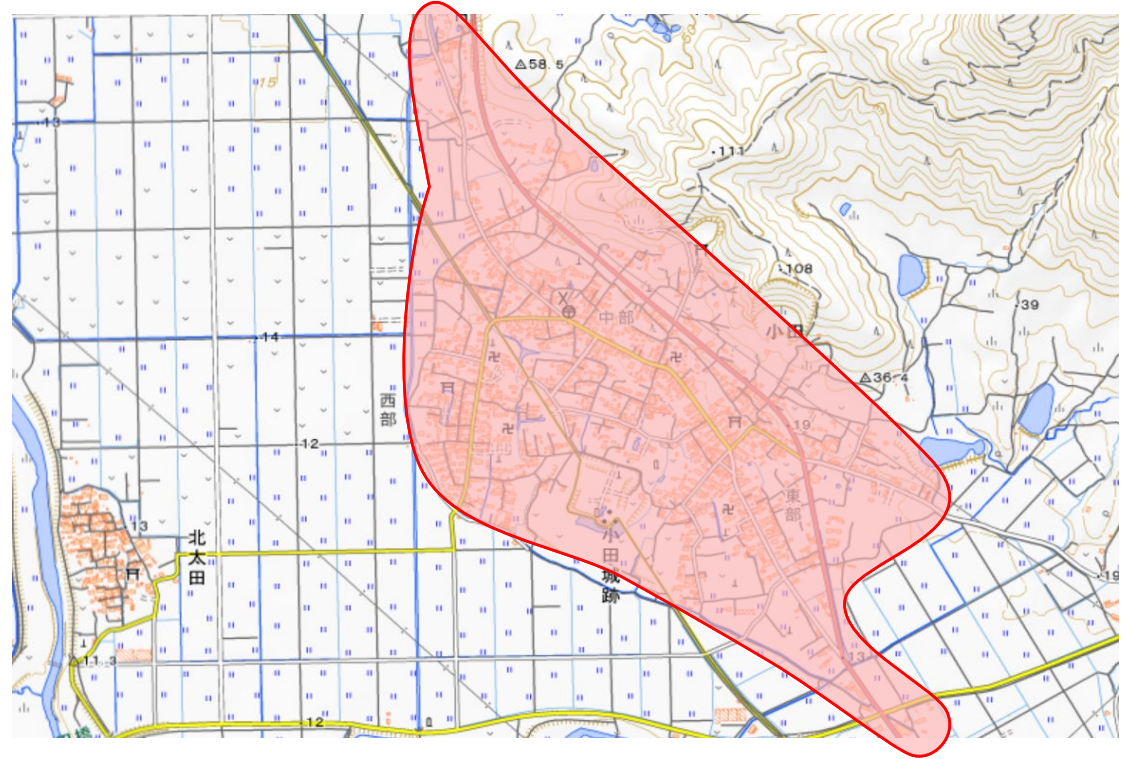
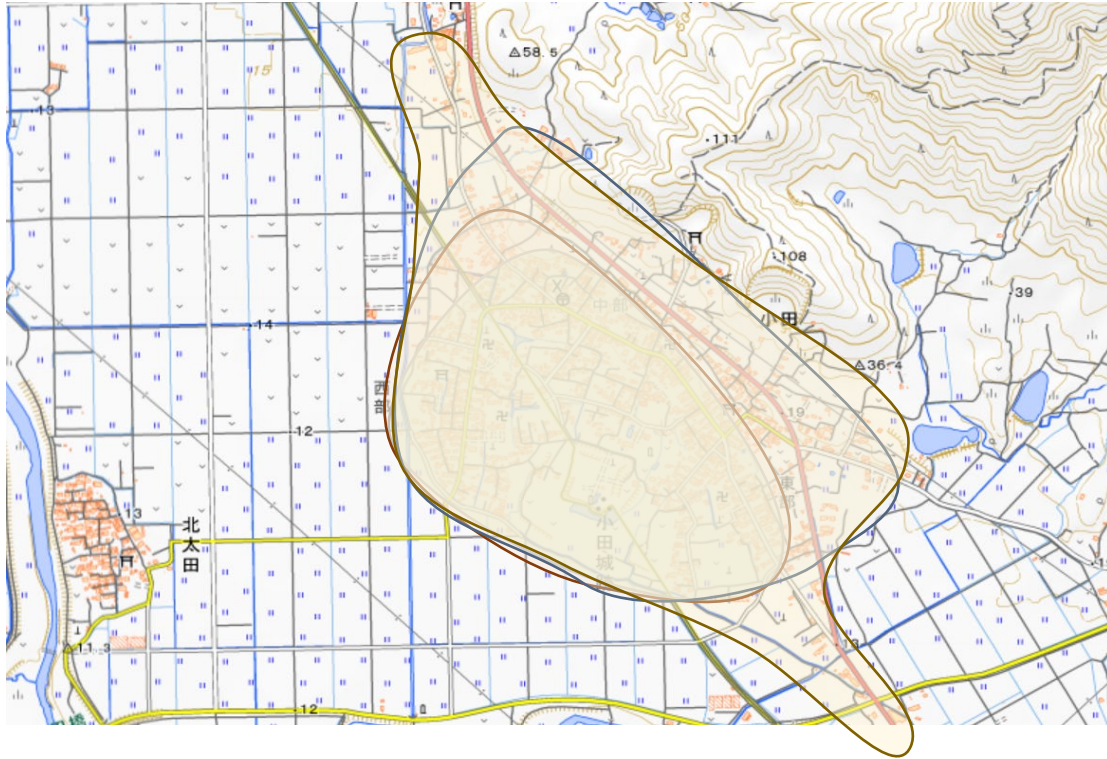
1905
年

1944
年

1979
年

2005
年

1-3. 小田における居住区の変遷



1905
年

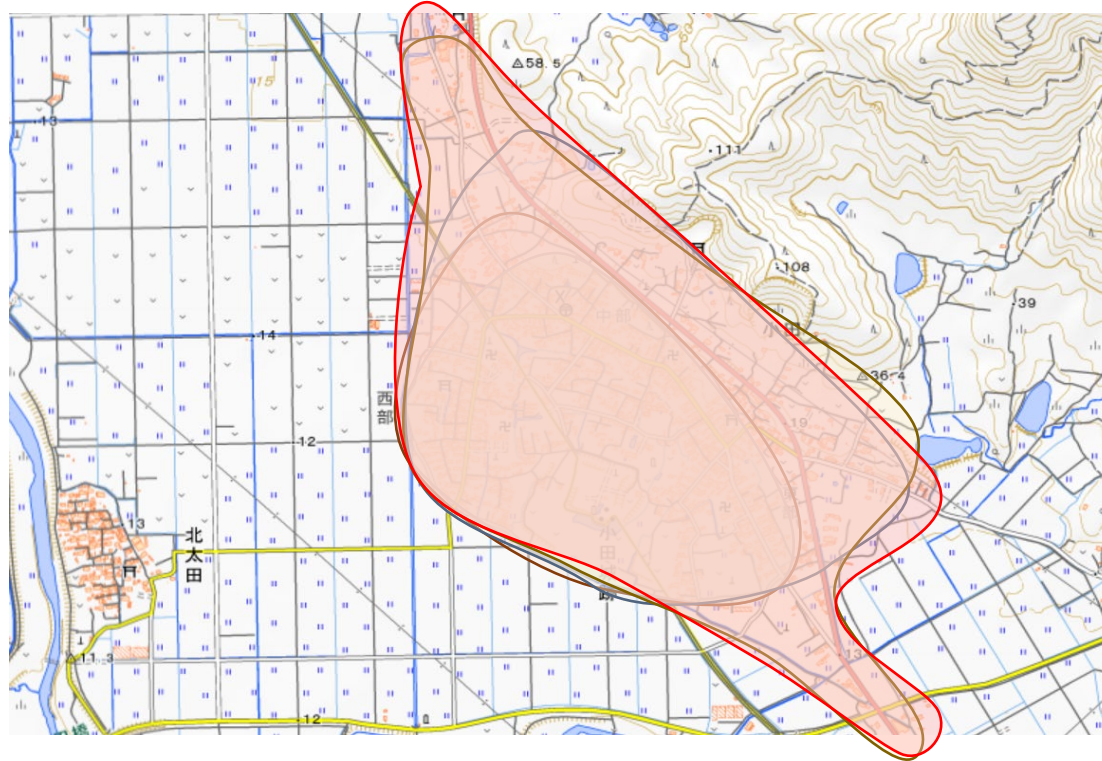
1944
年

1979
年

2005
年

現在

1-3. 小田における居住区の変遷



1905
年

1944
年

1979
年

2005
年

現在

02

おでかけ行動分析



使用データ

- 小田地区の空き家対策を検討する

『一般社団法人住まいと暮らしの相談ぷらっと』が実施した、
『住まいと暮らしに関する課題意識調査アンケート』を使用

- 小田地区内の『戸建て住宅』、『兼用(併用)住宅』に投函、配布。
返送用封筒にて回答依頼。
- 配布日：1月12日 回答返送×切：1月26日
- 配布件数：約 500件
- 回答数：77件

アンケート項目

- 世帯人数
- 世帯主の年齢層
- 世帯主の職業
- 住まいの所有関係
- 小田に住み始めたきっかけ
- 小田の暮らしの満足度
- 居住要望
- 小田にあったら良いと思う施設
- 土地や建物のお困りのこと
- 土地・建物の利活用の意思
- おでかけの際に利用するエリア
 - 生鮮食品のお買い物
 - 日用品・生活雑貨のお買い物
 - 飲食店・カフェの利用
- 就労先・通学先のエリア

等



大穂・筑穂、大曽根は
同じ「大穂地区」
として集計



大穂

大曽根

筑穂

Ichinoya Dormitory 21

筑波大

文



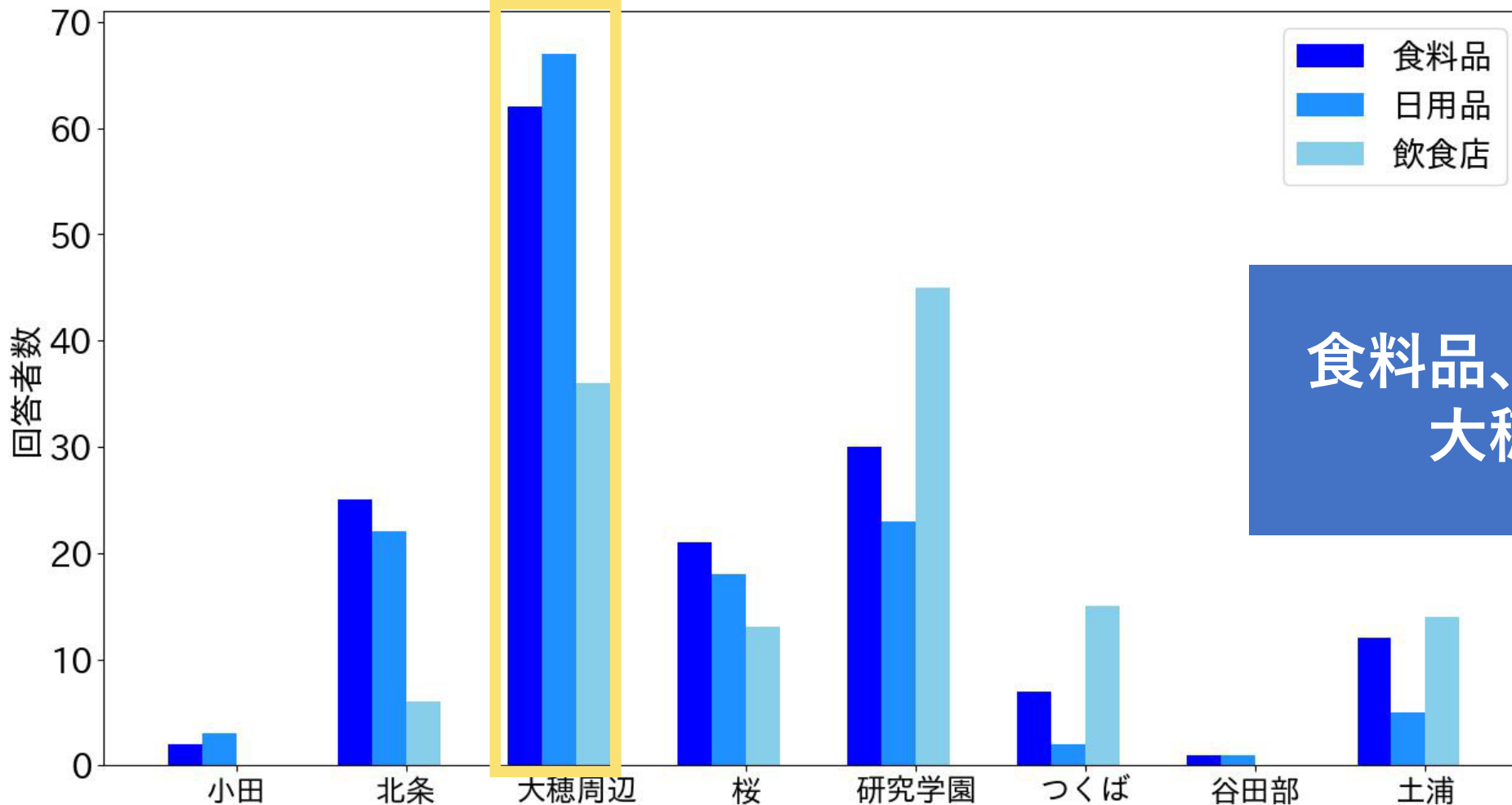
Google

©Google

全体：買い物の傾向

質問：お出かけをされる場合に、どのエリア及び周辺を訪問しますか(複数選択可)

食料品：n=74
日用品：n=73
飲食店：n=70



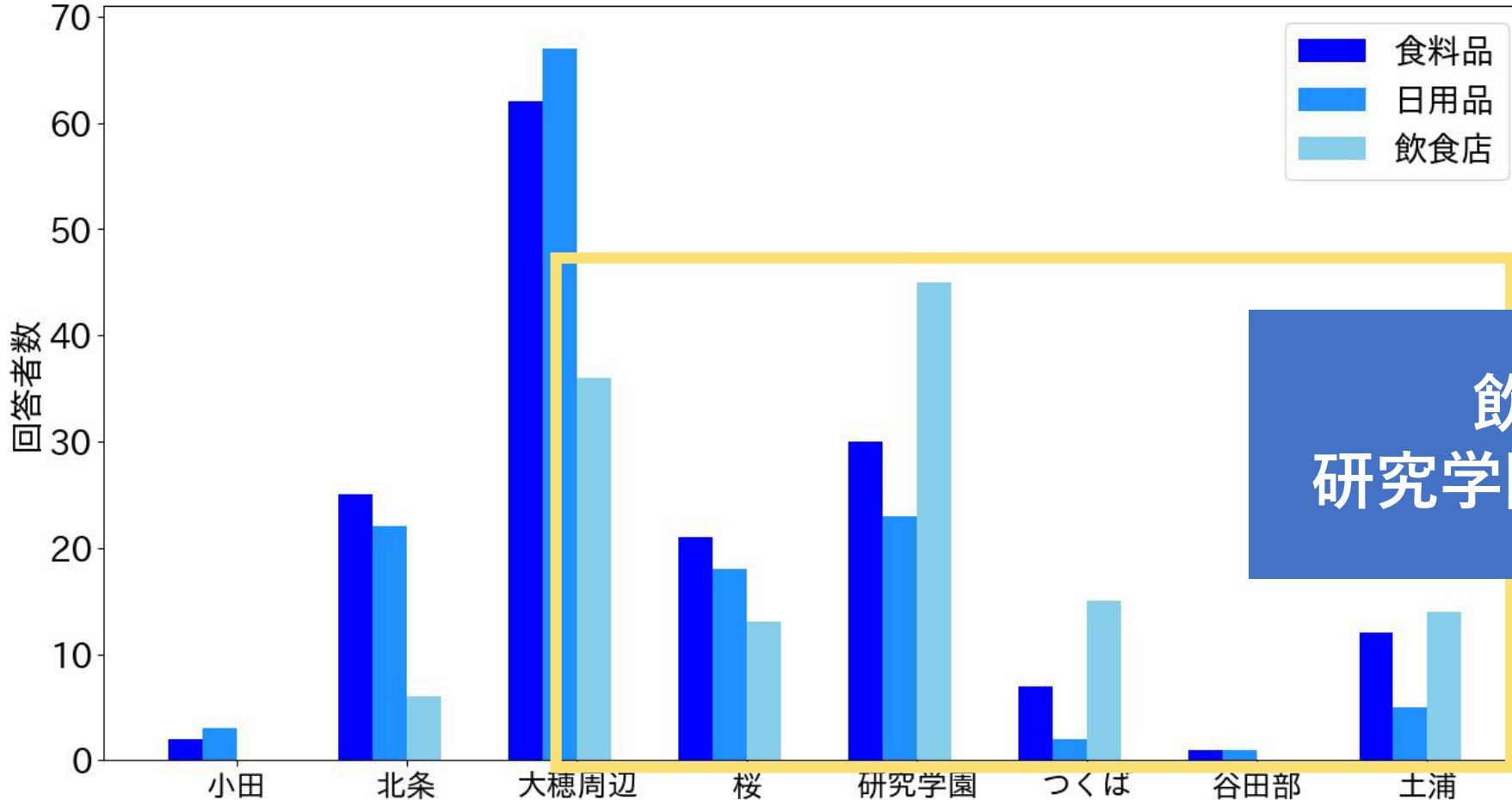
食料品、日用品の利用は
大穂地区が多い

桜：テクノパーク桜
研究学園：研究学園駅周辺
つくば：つくばセンター周辺

全体：買い物の傾向

質問：お出かけをされる場合に、どのエリア及び周辺を訪問しますか(複数選択可)

食料品：n=74
日用品：n=73
飲食店：n=70



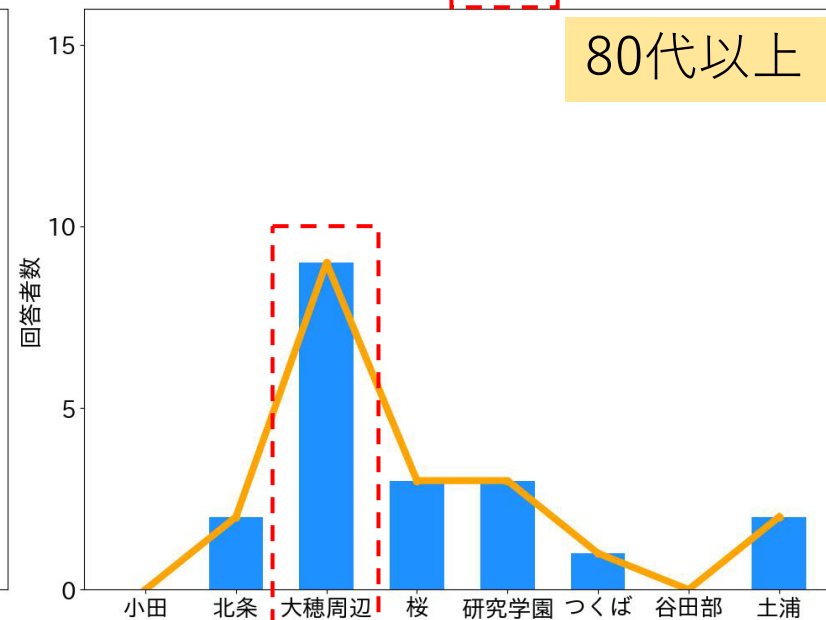
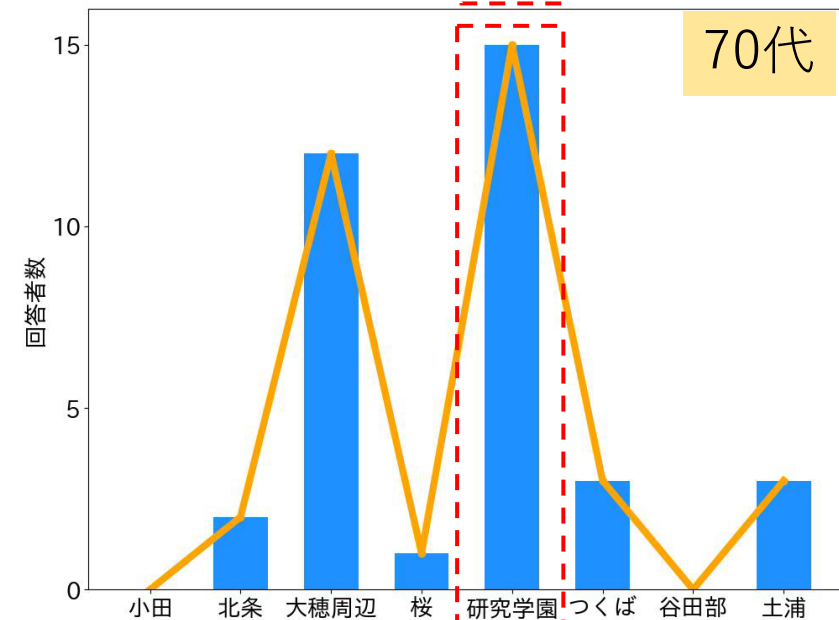
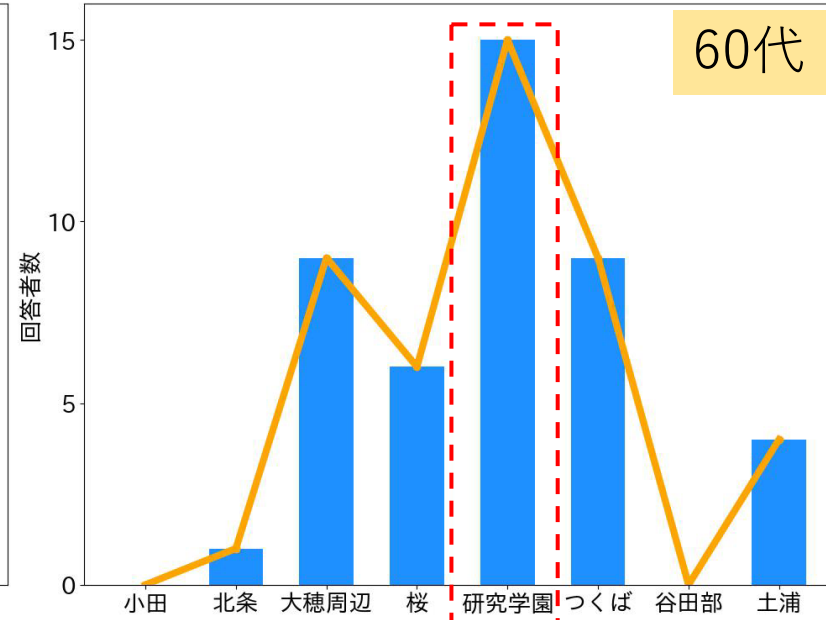
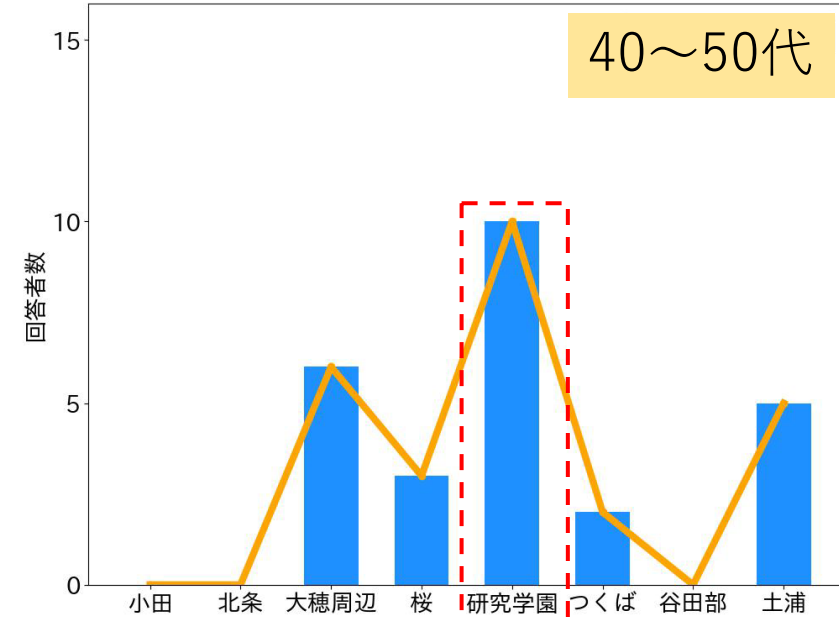
飲食店の利用は
研究学園、大穂周辺が多い

年齢層別：飲食店選択の傾向

40代から50代：n=13
 60代：n=23
 70代：n=22
 80代以上：n=10

70代以下：大穂周辺
 と研究学園

80代：大穂周辺
 が主な利用



プローブデータによる追加解析

よく利用される店舗

- 大穂カスミ

- TAIRAYA

- カワチ

- ヨーク、コメリ

- タイヨー

- イーアス

- ロピア

- 土浦イオン

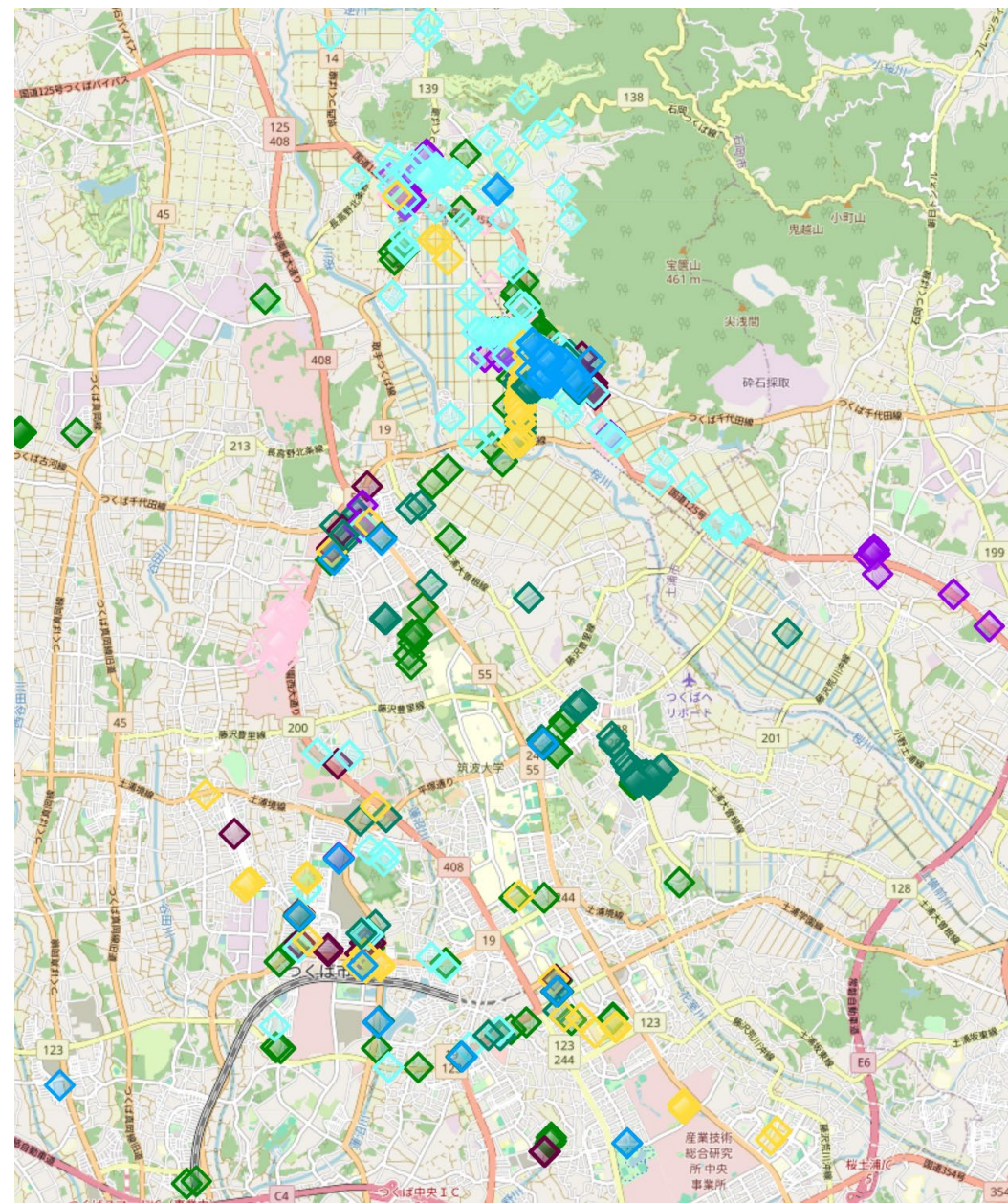
大穂エリア

桜エリア

研究学園エリア

つくばセンター

土浦エリア



まとめ

- 小田地域での高齢単身世帯化が進行
- 研究学園、大穂地域へのおでかけ
- 80代以上は飲食おでかけの範囲は狭くなる
- 大穂での買い物滞在は短めではあるが、30分程度は滞在
 - ⇒ 高齢者移動支援として、大穂との公共交通接続の可能性？
 - ⇒ 高齢者以外の世代の活動の特徴はまだ見えていない